

平成 25 年 9 月 17 日～9 月 23 日までの全国の暑さ指数（WBGT）の
観測状況及び熱中症による救急搬送者数と暑さ指数との関係について
（お知らせ）（平成 25 年度第 14 報）

1. 目的

環境省では、暑さ指数(WBGT：湿球黒球温度)の予測値・実況値について、今年度は、5 月 13 日（月）から情報提供を開始したところです。今般、全国の熱中症患者数が急増していることから、暑さ指数の情報提供に加え、暑さ指数の推定精度の高い約 150 地点について、過去 1 週間程度の暑さ指数の観測状況、暑さ指数と熱中症患者搬送数との関係について、定期的に情報提供を行うことといたしました。本情報等を活用し、広く熱中症の予防にご協力いただきますようお願いいたします。

2. 先週（9 月 17 日～9 月 23 日）の全国の暑さ指数の観測状況について

暑さ指数 28℃以上（嚴重警戒）の時間数（168 時間中）

1. 久米島（沖縄県）	6 5 時間
2. 石垣島（沖縄県）	5 8 時間
3. 名護（沖縄県）	5 2 時間
4. 西表島、宮古島、那覇（沖縄県）	5 0 時間
5. 与那国島、南大東島（沖縄県）	4 8 時間
6. 沖永良部島（沖縄県）	3 3 時間
7. 父島（東京都）	3 2 時間

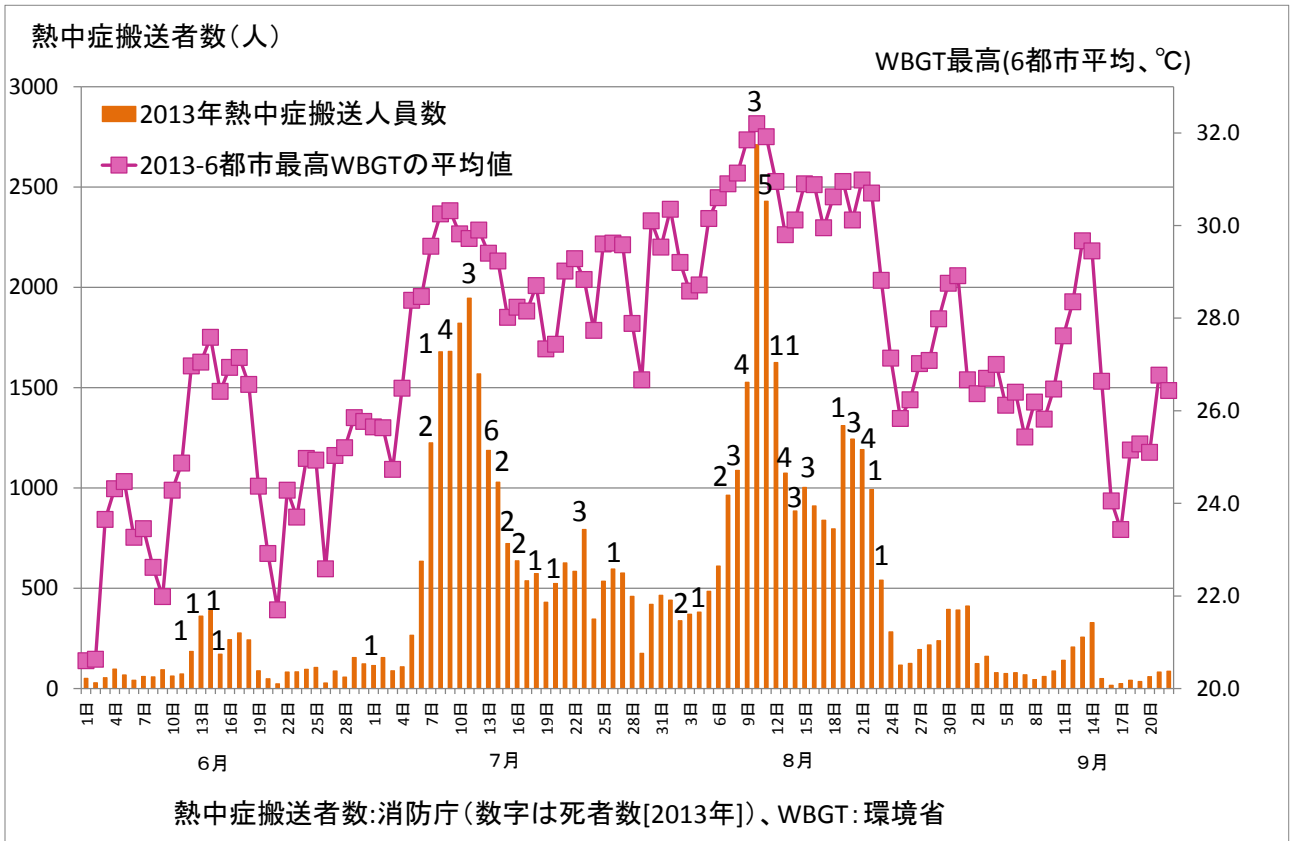
<参考>全国 6 都市の観測地点

新潟（新潟県）	0 時間
東京（東京都）	0 時間
名古屋（愛知県）	0 時間
大阪（大阪府）	0 時間
広島（広島県）	1 時間
福岡（福岡県）	1 8 時間

- (注 1) 暑さ指数は、これまでの調査結果による推定手法を用いて、気象庁の観測資料から推定した値です。
(注 2) 第 11 報でお知らせした暑さ指数 31℃以上の時間数（168 時間中）は、今回の調査では、久米島および石垣島の 11 時間が最多で、153 地点のうち 5 地点で暑さ指数 31℃以上の時間がありました。なお、暑さ指数 31℃以上とは、（公財）日本体育協会の指針において、運動は原則中止レベルです。
(注 3) 暑さ指数 28℃以上の時間数は、今回の調査では、久米島の 65 時間が最多で、153 地点のうち 42 地点で暑さ指数 28℃以上の時間がありました。なお、暑さ指数 28℃以上とは、（公財）日本体育協会の指針において、嚴重警戒レベルです。

3. 6都市の暑さ指数と熱中症による救急搬送者数（全国）との関係

6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市



- 6都市平均の最高WBGTは、9月17日～23日までの期間、西日本ではほぼ期間を通して、熱中症危険度の「警戒」を示す25～28°Cで推移し、南西諸島では期間を通して、熱中症危険度の「厳重警戒」を示す28～31°Cで推移しました。熱中症による救急搬送者数は消防庁発表の速報によると、9月16日～22日までの期間17～87名（最多は22日の87名）で、熱中症による搬送者数がやや多い状態でした。
- 9月17日～23日までの期間、日中のWBGT最高値が、熱中症危険度の「厳重警戒」に当たるWBGT28°Cを超えた地点は10～37地点、「運動は原則禁止」に当たるWBGT31°Cを超えた地点は0～3地点（いずれも全153地点）でした。
- 気象庁発表（9月26日11時時点）の週間天気予報では、最高気温は、明日（27日）は平年並か平年より低く、その後は平年並か平年より高く、かなり高くなる所がある見込みで、最低気温は、期間の前半は平年並か平年より低く、明日（27日）はかなり低くなる所もありますが、後半は平年並か平年より高い見込みです。
- 気温が急に上がる時は、熱中症の危険性が高くなります。こまめな水分補給などを行い、体調管理に十分注意してください。

(注) 6都市における暑さ指数は、環境省の観測と気象庁の観測資料から求めた観測値です。

6都市：東京、新潟、名古屋、大阪、広島、福岡